
令和6年11月1日大雨

○令和6年11月1日からの大雨により、国土交通省武雄河川事務所の要請を受け被害状況等の把握のため河川管理施設の洪水時河川巡視を行った。

令和6年度 災害時等応急対策工事に関する基本協定会社 (R6.11.1出水 対応業者)

- ① 唐津土建工業(株)
- ② (株)岸本組
- ③ 笠原建設(株)
- ④ 黒木建設(株)
- ⑤ (株)藤川土建
- ⑥ 日本建設技術(株)
- ⑦ (株)田中造園土木



日本建設技術(株)
松尾 大治氏

当日は前日から降り続いた大雨により水位が上昇した為出動要請を受けました。朝6時より巡回をはじめ大きな異常はありませんでしたが、冠水箇所がありその場所は迂回し巡視を行いました。以前、冠水した箇所を行けると判断したものの水嵩が増えてきて危ない思いをした経験があったので無理をせず巡視を行うよう心掛けています。



(株)藤川土建
三好 太氏

今回の巡視は、台風シーズン佳境の時で台風の通過に伴い思いもよらない雨量となりました。私たちが巡視するルートが河川管理上最上流であり、令和5年度には堤防越流があった地域でした。また、深夜帯だった事もあり周りの状況を把握する事が困難であり、とても怖かった事を記憶しております。台風による風の影響はあまり無かったものの、雨量がすごく短時間で増水しました。また、越流しないかを考えその地域を重点に置き巡視を行いました。暖かい季節が長く続いている昨今、巡視の重要性に最も注力したいと考えています。



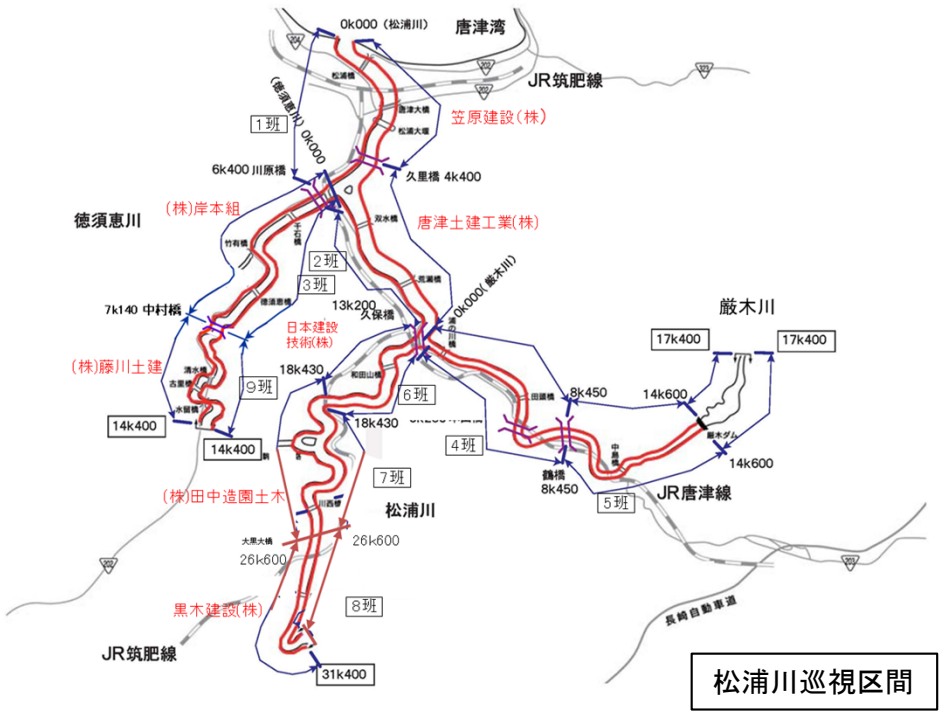
(株)岸本組
井上 八博氏

緊張漂う河川巡視中に樋門の地元操作員と言葉を交わす事で、地域の防災に貢献できているという安心と自負心を確認できる一瞬です。これからも災害が発生しないよう活動を続けていきたいと思っています。



黒木建設(株)
十時 翔一氏

大雨の予報が出ると、災害発生心配をすると共に河川巡視の連絡が来ると思い心構えをするようになりました。各地の災害のニュースを耳にし災害が発生しないように異常がないか巡視する大切さを感じております。今後も巡視時の正確な情報を伝えて行きたいともいます。



松浦川巡視区間